



大島力先生＜略歴と業績＞

1953年10月26日 東京生まれ

略 歴

- 1969年 青山学院高等部入学
- 1973年 東北大学文学部入学
- 1977年 東北大学文学部史学科卒業（西洋史専攻）
- 1977年 東京神学大学神学部3年編入
- 1981年 東京神学大学大学院博士課程前期修了（旧約聖書神学）
- 1981年 東京神学大学大学院博士課程後期入学
- 1987年 東京神学大学大学院博士課程後期単位取得済退学
- 2004年 東京神学大学より博士（神学）を取得

1981年-1984年 日本基督教団阿佐ヶ谷教会担任教師
1984年-1996年 日本基督教団石神井教会主任担任教師
1996年-2016年 日本基督教団石神井教会担任教師
1996年-現在 青山学院大学宗教主任
理工学部助教授（1996-1999年）教授（1999-2007年）
経済学部教授（2007-2022年）
2007年-2011年 大学宗教部長
2017年-2021年 学院宗教部長

1988年-1996年 東京神学大学非常勤講師
2005年 青山学院学術褒賞受賞
2010年-2018年 日本聖書協会「聖書協会共同訳」翻訳委員（原語担当）

業 績

〈著書・共編著〉

『イザヤ書は一冊の書物か？ イザヤ書の最終形態と黙示的テキスト』教文館、2004年
『預言者の信仰』日本キリスト教団出版局、1995年
『聖書は何を語るか』日本キリスト教団出版局、1998年、2020年（第5版）
『旧約聖書と現代』NHK 出版、2000年
『新版 総説 旧約聖書』（共編著）日本キリスト教団出版局、2007年
執筆担当：「序章 正典としての旧約聖書」「イザヤ書」「諸文学 序文」「ダニエル書」
『旧約聖書と説教』（共編著）日本キリスト教団出版局、2013年
『聖書の中の祈り』日本キリスト教団出版局、2016年
『ここが変わった！「聖書協会共同訳」旧約編』（共編著）日本キリスト教団出版局、2022年

〈論文〉

「預言者における終末論的残りの者の思想の成立」『神学』43号、1981年

「第一イザヤにおける神の計画」『神学』45号、1983年

「イザヤ書6章における「かたくなの預言」」『聖書学論集』24号、1990年

「旧約聖書における生と死」『キリスト教と生命倫理』日本キリスト教団出版局、1993年

「イザヤ書24－27章の文学的構造と主題」『聖書学論集』27号、1994年

「イザヤ書34－35章の統一性の問題」『聖書学論集』29号、1996年

「聖書解釈と正典」『現代聖書講座 第3巻 聖書の思想と現代』

日本キリスト教団出版局、1996年

「イザヤ書における預言と黙示」『キリスト教と文化』12号（青山学院大学）1997年

「預言者における未来確信と現実批判」『古代イスラエル預言者の思想的世界』

新教出版社、1997年

「イザヤ書の全体構成における第二イザヤの位置」『基督教論集』第41号、1998年

「旧約預言者の現実認識」『キリスト教と文化』13号、1998年

「旧約聖書の社会学的研究についての一考察」『キリスト教と文化』16号、2001年

「聖書の世界観と現代社会の諸問題—原初史（創世記1－11章）と現代」『聖書と
共同体の倫理』教文館、2001年

「詩編における人間論」『キリスト教と文化』17号、2002年

「イザヤ書の全体構成における36－39章の位置と機能」『果てなき探求—旧約聖書
の深みへ 左近淑記念論文集』教文館、2002年

「預言と黙示の問題—イザヤ書の「最終形態」研究序説」『キリスト教と文化』18
号、2003年

「預言活動とはいかなるものか—イザヤ、エレミヤ、エゼキエルを中心に—」

『言語』（大修館書店）Vol. 32, No. 12, 2003年

「統一体としてのイザヤ書—研究史概観と問題の所在」『キリスト教と文化』19号、
2004年

「イザヤ書の最終形態—イザヤ書66章の文学的構造とその機能」『旧約学研究』第
1号、2004年

「族長物語（創世記12－50章）と人間形成」『キリスト教と人間形成』新教出版社、

2004年

- 「詩編における霊性—人間学的考察—」『キリスト教と文化』20号、2005年
「旧約学と説教—左近淑の場合」『キリスト教と文化』21号、2006年
「ダニエル書研究序説—緒論的考察」『キリスト教と文化』22号、2007年
「アブラハム— 神教の諸問題」『キリスト教と文化』23号、2008年
「旧約聖書の原典をたずねて」『キリスト教と文化』24号、2009年
「ユダヤ教の歴史と平和」『キリスト教と文化』25号、2010年
「現代の環境教育とキリスト教」『キリスト教大学の使命と課題』教文館、2011年
「預言者の現実批判」『旧約聖書を学ぶ人のために』世界思想社、2012年
「預言者の想像力と説教—旧約学と説教の接点を求めて—」『旧約学研究』第9号、2012年

- 「旧約学の動向と聖書翻訳」『New 聖書翻訳』第1号、2014年
「旧約預言者の正義と平和へのヴィジョン」『キリスト教と文化』20号、2015年
「イザヤ書の全体像」『キリスト教と文化』31号、2016年
「苦難のメシアと共同体—イザヤ書における贖罪論の背景と展開」『贖罪信仰の社会的影響—旧約から現代の人権法制化へ』教文館、2019年
「イザヤの「ぶどう畑の歌」とその歴史的状況」『キリスト教と文化』36号、2021年
「『インマヌエル預言』とは何か」『キリスト教と文化』37号、2022年

〈翻訳〉

- G.T. シェパード「イザヤ書1-39章」『ハーバー聖書注解』教文館、1996年
H. ヴィルトベルガー『神の王的支配 イザヤ書1-39章』（共訳）教文館、1998年
A.Y. コリンズ「聖書文書における黙示的テーマ」『インタープリテーション（日本語版）』No. 54、ATD・NTD 聖書注解刊行会、1999年
W. フーバー「順応と抵抗の中にある神学」『ナチ・ドイツの政治思想』（宮田光雄・柳生圀近編）創文社、2002年
S. ハッケル「ロシアのスピリチュアリティ」『キリスト教のスピリチュアリティ—その二千年の歴史』（ゴードン・マーセル監修）新教出版社、2006年

〈編集・解説〉

『左近淑著作集 第四巻 説教集』（教文館）、1992年

『左近淑著作集 別巻 聖句研究』（教文館）、1998年

『日本の説教Ⅱ 14 左近淑 解説・大島力』（日本基督教団出版局）、2007年

〈監修〉

『名画で読み解く「聖書」』（世界文化社）、2013年

『聖書おもしろ図鑑 旧約編』（日本キリスト教団出版局）、2015年

『イチから知りたい聖書の本』（西東社）、2016年

（中国語訳 大島力監修『圖解 舊約新約聖經』台灣東販有限公司、2019年）

『図説クリスマス全史一起源・慣習から世界の祝祭となるまで』（原書房）、2021年

〈エッセイ等〉

「人間存在の破壊されないこと 特別対談 大江健三郎・新津恵子・大島力」

『信徒の友』日本キリスト教団出版局、1992年4月号、5月号

「聖書の通ってきた道 聖書の指し示す道」『信徒の友』、1994年2月

「新しい人とされて—今、イースターの意味を考える」『信徒の友』、2002年4月号

「聖書協会共同訳の読み方 アモス書5章24節」『信徒の友』2020年11月号

「聖書協会共同訳の読み方 イザヤ書53章11節」『信徒の友』2020年12月号

「旧約聖書の「統一性」の問題 律法と預言の関係を巡って」

『アレテシア』No. 6 日本キリスト教団出版局 1994年

「正典としての聖書を読む—旧約正典成立史の指し示すもの」

『アレテシア』No. 29 日本キリスト教団出版局 2000年

「私が奨める注解書—預言書から」『アレテシア』説教者のための聖書注解書ガイ

ド『アレテシア』増刊号 日本キリスト教団出版局 2006年

「エレミヤ書」『旧約聖書』がわかる。』AERA Mook No. 37、1998年

「聖書の言語観」『翻訳の世界』バベル・プレス、1999年7月号

「名画で旅する旧約聖書」『日経おとなのOFF 聖書入門』No. 116、2011年

「書評：西村俊昭『旧約聖書における知恵と解釈』」『基督教論集』第46号 2003年

「評価と展望：魯恩碩『旧約文書の成立背景を問う』」『日本の神学』57号 2018年
「残りの者の思想」『婦人の友』1997年1月号
「現代におけるヨブ記」『婦人の友』2002年3月号
「パンデミックの中で聖書を学ぶ」『婦人の友』2020年10月号

〈事典項目・分担執筆〉

『新共同訳 旧約聖書 略解』日本キリスト教団出版局、2001年
『新共同訳 聖書事典』日本キリスト教団出版局、2004年
『聖書学用語辞典』日本キリスト教団出版局、2008年
『地の塩 世の光 人物で語るキリスト教入門』青山学院宗教センター編、教文館、2006年
『大学の祈り』青山学院大学宗教主任会編、日本キリスト教団出版局、2022年

〈書評等〉（書評誌『本のひろば』掲載に限定）

P. C. クレイギ『一二預言書』1989年10月号
R. E. クレメンツ『エレミヤ書』1991年11月号
小森厚『聖書の中の動物たち』1992年7月8月合併号
『出会い・本・人（大島 力） 信仰の論理と決断』1995年7月号
A. ケーベルレ『信仰の豊かさを生きる—新しい日常性のための神学』1995年9月号
T. E. フレットハイム『出エジプト記 現代聖書注解』1996年4月号
左近淑『神の民の信仰 旧約編』1996年9月号
J. ブレンキンソップ『旧約預言者の歴史 カナン定着からヘレニズム時代まで』1997年11月号
W. H. シュミット『旧約聖書入門 下』2003年6月号
富永國比古『泣きながら夜を過ごす人にも—現代人のセクシュアリティ 性的トラウマ 新しい性教育論』2005年12月号
『「カール・バルト—日一章」を巡って—佐藤司郎氏との対談』2008年3月号
W. H. シュミット、W. ティール、R. ハンハルト『コンパクト旧約聖書入門』2009年5月号

K. コッホ『預言者Ⅱ』2010年5月号

大宮溥『愛と自由の福音 ヨハネ福音書講解説教』2012年7月号

R. N. ワイブレー『ニューセンチュリー聖書注解 イザヤ書40－66章』2013年7月号

樋口進『古代イスラエル預言者の特質』2014年2月号

W. ブリュゲマン『叫び声は神に届いた 旧約聖書の12人の祈り』2015年2月号

梶山義次・富永國比古『「銀河鉄道の夜」と聖書 ほんとうのさいはひ、十字架への旅』2015年11月号

松本敏之『神と人間のドラマ 創世記25－36章による説教』2018年2月

大野恵正『旧約聖書入門3 現代に語りかける出エジプトと契約』2019年8月号

N. T. ライト『新約聖書講解1 マタイ福音書1 1－15章』2022年3月号